

※当レポートは株式会社フィスコが
目論見書および会社発表業績予想を
要約し、類似企業はフィスコが選択
したものです

マテリアルグループ

156A・100株

3月29日

東証グロース上場

中堅～大手企業向けPRコンサルがメイン

PR・デジタルを中心としたマーケティングコミュニケーション支援を手掛ける。2019年にアドバンテッジパートナーズの出資を受け入れ新経営体制に。事業拡大と収益性の向上のために、積極的な新規事業開発やM&Aを行っている。

アドバンテッジパートナーズ運用ファンドからの売出がメインの案件となっており、IPOでは人気が出づらそうだ。ファンドの出口案件ということもあり、公開規模は大きく、価格水準も割安感を感じづらい設定となっている。一方、グループ全体では順調に増収増益が続いており、前期まで実施していなかった配当を今期から開始するなど評価を受けそうなポイントもある。

公開規模は52～64億円台となる見込み。3/29はグリーンモンスター<157A>が同時上場する。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	3月12日
ブックビルディング期間	3月13日～3月18日
公開価格決定	3月19日
申込期間	3月21日～3月26日
払込日	3月28日
上場日	3月29日

類似会社4社	
サニーサイド<2180>	10.9倍(連)
共同PR<2436>	11.0倍(連)
プラットフォーム<2449>	8.0倍(連)
ベクトル<6058>	12.0倍(連)

(PERは3月8日終値の会社側予想ベース)

マテリアルグループ

156A・100株

3月29日

東証グロース上場

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常損益	伸び率	純損益	伸び率
2020/8	206	-28.2%	166	188.5%	99	-82.1%
2021/8	276	33.8%	53	-67.8%	11	-88.8%
2022/8	360	30.4%	327	513.3%	350	3026.9%
2023/8	396	10.0%	▲ 20	—	▲ 29	—
2024/8予	—	—	—	—	—	—

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2022/8	4,177	—	397	—	208	—
2023/8	4,655	11.4%	695	74.8%	437	110.2%
2024/8予	5,772	24.0%	1,037	49.2%	750	71.3%
2023/11 1Q	1,283	—	197	—	125	—
予想EPS/配当	連結：75.94円/25.06円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

■業績コメント

2024年8月期の業績は、売上高が前期比24.0%増の57.7億円、経常利益が同49.2%増の10.3億円と増収増益の見通しとなっている。

第1四半期(2023年9-11月)については、主にPRコンサルティング事業における継続的な人員採用による取引規模拡大及び同事業とデジタルマーケティング事業の連携によるデジタル広告運用支援・広告クリエイティブ制作含むデジタル領域を起点としたコンサルティング業務へ注力した。PRコンサルティング事業では、代理店を通じた取引、直接販売取引ともに堅調に推移し、既存顧客からのリピート発注に加え、様々な業種の新規顧客の獲得が進んだ。デジタルマーケティング事業では、引き続きWeb接客ツール「Flipdesk」の販売にも注力した。

なお、通期計画に対する第1四半期末時点における進捗率は、売上高12.8億円で22.2%、経常利益1.9億円で19.1%となっている。

今期は、特にPRコンサルティング事業及びデジタルマーケティング事業において引き続き人員数を拡大することで取引規模を拡大するとともに、PRコンサルティング事業とデジタルマーケティング事業の連携をさらに深め、顧客のマーケティング課題全般に対してデジタル領域を起点としたコンサルティング業務、デジタル広告運用支援及び広告クリエイティブ制作業務を拡大する見込み。

マテリアルグループ

156A・100株

3月29日

東証グロース上場

基本概要

所在地	東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル35階
代表者名 (生年月日)	代表取締役CEO 青崎 曹 (昭和62年12月3日生)
設立	平成26年8月18日
資本金	9000万円 (令和6年2月22日現在)
従業員数	新規上場会社 29人 連結会社 267人 (令和6年1月31日現在)
発行済株式数 (上場時)	9,877,197株 (予定)
公開株式数	公募 50,000株 売出 4,837,100株 (オーバーアロットメントによる売出733,000株)
想定公開規模	52.8億円～64.1億円 (O A含む)
事業内容	PR・デジタルを中心としたマーケティングコミュニケーション支援

売上高構成比率 (2023/8期 実績)

品目	金額		比率
PRコンサルティング事業	3,993	百万円	85.8 %
デジタルマーケティング事業	409	百万円	8.8 %
PRプラットフォーム事業	262	百万円	5.6 %
調整額	▲9	百万円	-0.2 %
合計	4,655	百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	野村證券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券、	未定	未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定

その他情報

手取金の使途	連結子会社である(株)マテリアル及び(株)マテリアルデジタルへの投融資として充当する予定	
関係会社	(株)マテリアル (連結子会社) PRコンサルティング事業 (株)ルームズ (連結子会社) PRコンサルティング事業 (株)マテリアルデジタル (連結子会社) デジタルマーケティング事業 他、連結子会社2社	
VC売却可能分 (推定)	-社 -株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	2021年6月30日
	割当先	伍 卯
	発行価格	545円

マテリアルグループ

156A・100株

3月29日
東証グロース上場

大株主上位10者とロックアップ		
株主名	持株比率	ロックアップ
戦略PR投資事業有限責任組合	61.95%	180日間
10X Investment Ltd.	19.97%	180日間
馬場 沙紀	5.35%	継続保有
Retweet and Share Ltd.	5.20%	180日間
青崎 曹（社長）	2.01%	360日間
関 航	1.46%	360日間
吉田 和樹	1.39%	360日間
竹中 久貴	0.34%	360日間
伍 卯	0.24%	180日間
馬場 亮平	0.22%	継続保有

■ 銘柄紹介

同社グループは、同社及び連結子会社6社で構成され、マーケティングコミュニケーション領域において、PR発想／ストーリーテリングをコアとして顧客のブランドの成長を支援する専門事業集団である。同社グループは、中核子会社と位置付けている(株)マテリアルが属するPRコンサルティング事業を中心に、デジタルマーケティング事業、PRプラットフォーム事業の3つの事業を展開している。

(1)PRコンサルティング事業

PRコンサルティング事業には、(株)マテリアル、(株)ルームズ、キャンドルウィック(株)(2023年11月子会社化)が属しており、同社グループのコア事業として位置づけられている。主に国内大手企業と取引を行っており、PRに関する知見・経験を持つプロフェッショナル人材が同事業の価値提供の源泉となっている。

具体的には、PRの各種手法(情報番組やドラマへ露出を目指すテレビPR、新商品・サービス等の紹介・発信を行うイベントの実施、SNSを用いたキャンペーン等)を中心に、広告を含むマーケティングコミュニケーションの各種施策を用いて、企業等のブランド・商品・サービス等の情報をメディア・SNSを通じて消費者／生活者等のステークホルダーに届け、認知度の向上や認知の変容を起こすための戦略設計から施策の実行までを支援している。

マテリアルグループ

156A・100株

3月29日

東証グロース上場

(2)デジタルマーケティング事業

デジタルマーケティング事業には(株)マテリアルデジタルが属しており、同社グループにおける準コア事業として位置づけている。主に国内の中堅～大手企業と取引を行っており、デジタルマーケティングにおける知見・経験を持つプロフェッショナル人材及び顧客の課題を解決するプロダクトが同事業の主な価値提供の源泉となっている。

具体的には、デジタル領域におけるマーケティングコミュニケーションの戦略設計、実行の支援(主にデジタル広告運用支援)及び広告クリエイティブ制作業務を主として行っている。加えて、Web接客ツール「Flipdesk(フリップデスク)」の提供を通して、主にECサイトを含むウェブサイトを運営する事業者が、サイトへ訪問した消費者／生活者等のステークホルダーに対して、1人ひとりに合わせた最適なコミュニケーションをサイト上で行い、より良い顧客体験を生み出すための支援をしている。

(3)PRプラットフォーム事業

PRプラットフォーム事業には主に(株)CONNECTED MATERIALのクラウドプレスルーム事業、(株)PRASのフリーランサーを活用した広報・PR支援事業が属しており、同社グループにおける育成事業として位置づけている。主に中小／スタートアップ企業と取引を行っており、顧客の課題を解決するプロダクトが同事業の主な価値提供の源泉となっている。

具体的には主として中小企業が、メディアとリアル・Web上でつながるためのプラットフォーム「CLOUD PRESSROOM(クラウドプレスルーム)」の提供及びスタートアップに特化したPR・広報支援を行うフリーランサープラットフォームの運営を行っている。

マテリアルグループ

156A・100株

3月29日
東証グロース上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp